

## 「元気な会社の秘訣 ～ 神奈川の独創的優良企業のやっていること ～」

(株)浜銀総合研究所 コンサルティング部長 寺本 明輝 氏

2月15日(月)中小企業経営トップセミナーを開催。「元気な会社の秘訣～神奈川の独創的優良企業のやっていること」と題し、(株)浜銀総合研究所コンサルティング部長の寺本明輝氏よりこれまでの取材を通じて分かってきた元気な中小企業になれる要因を分かりやすく具体的にお話し戴いた。

### 中小企業の現状

中小企業(会社数+個人事業所)は全体の企業数の99.7%、従業員数で69.4%を占め、日本の産業構造を支える大きな存在になっている。しかし、1990年代より、廃業率が開業率を上回る状況が続き1986年に533万社あった中小企業(含む個人事業主)は、2006年に420万社まで減少。(420万社の内、約6割が個人事業主)

2009年は、年間倒産件数が15,480件(前年比1.0減)、不況型倒産構成比が過去最高の8割となった。上企業の倒産は20件(昨年は戦後最多の33件)。業歴30以上の倒産は4社に1社超。

### 企業の独創化の必要性

今、経営者に必要な能力は、構想力:「誰に、どのような価値を、どのように提供するのか」を描く力、切断力:「何をやめて何処集中するのか」を決断する力、実現力:決めたことを成果が出るまで実行し続ける力が必要である。また独創企業(元気な企業)は、揺るぎない理念と構想のもと「製品・サービス」「事業システム」「顧客密着関係」の分野で優れた独創性(一番)を作り上げ優れたマネジメントを発揮している。



### 独創企業の7つの要件

①企業理念:志や理念を語り守り続ける。②事業ドメイン:わが社は何屋かを一言で語れる。③経営戦略:身の丈を考慮しリスクをマネジメントする。④コミュニケーション:多様な「場」をつくり育てている。⑤組織運営:危機感を植え付ける(常に揺さぶる)。⑥自分(経営者)が腹をくくる。⑦楽じゃないけど楽しい組織をつくっている。

特に、①～③が独創企業の要件において「他社が真似出来ないようなもの『強み』を作り上げていくこと」が重要となる。

